

平成29年1月13日

全国運転代行共済協同組合
総代選挙管理委員長 小倉 純



開票済み投票用紙および封筒の再点検結果についてのご説明

先日お知らせいたしました通り、本日総代選挙管理委員会（以下「委員会」といいます）の委員全員と選挙立会人全員の出席の下、開票済み投票用紙及び封筒の再点検を実施いたしましたので、下記の通り、点検結果をお知らせするとともに、ご説明を申し上げます。

記

1 再点検の結果等

全ての投票用紙と封筒を点検したところ、鹿児島県において消印が押されていない封筒が3通あり、その他の封筒はすべて消印が押されていることが確認されました。投票用紙については、不審な点はありませんでした。

また、関連して委員会から照会を行った結果、日本郵便株式会社（郵便局）から、消印がない郵便物は日常的に発生している旨と今回の投票用紙の配達に際して不審な点がなかった旨が記載された文書の提出がありました。

2 委員会及び選挙立会人による判断について


上記の結果を受けて、委員会と選挙立会人により協議を行ったところ、全体として不審な点はなく、今回の選挙について、不正を疑うに足るような事実は発見されなかったという事で全員一致しました。

3 点検結果に関する選挙立会人からのご報告

今回の点検結果を組合員の皆様にお知らせするにあたり、組合員の代表として点検を行った選挙立会人3名から、組合員の皆様に一言ご報告をいたします。

岡村立会人（群馬県）

全てにおいて問題はありませんでした。

岡村親男 

山縣立会人（和歌山県）

この度、開票済み投票用紙及び封筒の再点検について確認致しました。消印が無い物が3通ありましたが、郵便局の回答にもありました様に、特に不審な点はありませんでした。

選管及び立会人をもう少し信頼して頂きたいと思います。

山縣真二 

泉立会人（香川県）

今回岩手県において立候補しているにもかかわらず0票だった候補者がいたこともあり、岩手県で不正が行われているのではないかとということで念入りに調べさせていただきました。その結果予備票に押印しているものをアルコールを付着させてにじむか調べたところ不正はないように思えました。ただし、送付されてきた投票用紙の押印に関してはアルコールによるチェックは行っておりません。理由はもし印鑑そのものを偽造したと仮定した場合、今回手元にある投票用紙の検印全てについてアルコールチェックによる検証をしようと、後に検証しようとしたときに元の印影がなくなってしまうことになるためです。

納得のいかない方は個人的に訴えを起すべきではないかと思えます。

泉勝友 

以上